

地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	34
2. COC+大学名	高知大学
3. 事業名	まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム
4. 事業のキーワード	まち・ひと・しごと創生 地方創生推進士 協働人材
5. 事業協働機関	(COC+参加校) 高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校
	(参加自治体) 高知県
	(参加企業等) 土佐経済同友会、高知県中小企業家同友会、高知県工業会、高知県経営者協会
6. 事業の一部を協力する大学	高知学園短期大学

【公表】

9. 事業のポイント (400字以内)	<p>中小零細企業が大多数を占める高知県では、学生は県内企業の事業内容や独自技術に対する知識が無く、教育機会も少ない。また、産業基盤が脆弱で有効求人倍率が低く、学生の就職先は県外が中心である。この動きに歯止めをかけるべく、学生が地域を“知り”、地域と“会い”、仕事を“体験し”、“協働する”一連のプログラムを創出し、地域に対する深い理解と愛情を持った学生「地方創生推進士」を育成する。さらに、企業の人材育成と産学官連携を促進するプログラムを構築することで雇用創出力と採用意欲を高めて、県全体の産業振興にも貢献する。両プログラムを連動させることで、学生に優れた社会教育機会を提供すると共に、「地方創生推進士」の県内企業との適切なマッチングを図る。本事業を県内全ての大学等が結集して実行することで、「しごと」を創り、「ひと」を育て、「まち」の持続的発展を担保する、高知型のソーシャルイノベーションが創出される。</p>
(400文字)	